

月影芸能まつり



第16回月影芸能まつりが15日、月影の郷で行われました。私は来賓として招かれ、参加してきました。

オープニングは月影雅楽保存会のみなさんによる演奏です。続いて保倉川太鼓の演奏もありました。浦川原区はこの2つだけとってみても大きな宝を持っていますね。

前日の14日、保倉川太鼓の五井野代表は、「明日の月影芸能祭ではサプライズがあります」と宣言していたのですが、それは、新潟市の太鼓グループの演奏でした。ひょっとこ姿の太鼓は初めて見ました。会場は笑いの渦に包まれました。

その後はコーラス、舞踊、フラダンスなどをたっぷり楽しみました。とても良かったです。マジシャンのジョーク峰さんの人体浮遊マジックは成功するかどうか心配になりましたが、見事に成功しました。

春の月影歌謡祭で歌手として頑張っていたFさんやHさんなどが音響など様々な仕事をされていました。この姿にも感動しました。

4議案に反対、25議案に賛成

日本共産党議員団



【ナギナタコウジュ】シソ科1年草。漢字で、「薙刀香薷」と書きます。花の形がそのまま花の名前になりました。道端で見つけた瞬間、「これは長刀（なぎなた）だ」と思いました。花期は9～10月です。紫色の花がすべて同じ方向に向いています。花言葉は「にぎやかな人」です。写真は10月13日に柿崎区にて撮影しました。

9月議会は、9月27日閉会しました。この日は常任委員長報告の後、討論、採決が行われました。この結果、上程された議案がすべて可決されました。日本共産党議員団は、昨年度の一般会計歳入歳出決算認定など4つの議案について賛成、他の25議案については賛成しました。

討論では、私が日本共産党議員団を代表して登壇し、昨年度の一般会計歳入歳出決算認定など4つの議案について反対の理由を述べました。

そのなかで私は、「高齢者を含む全年齢にわたって補聴器の購入を補助する制度改善、住宅リ

フォーム補助の上限額引き上げなどの拡充、2歳児の保育料軽減の対象拡充など評価できるものがないところがある。その一方で、非正規職員が過半数を越えている保育園の現場をはじめ、市の職員配置では正規職員数を抑えて非正規職員比率が依然として高い点、重要な教育の一環であり、市が責任を持って業務を行うべき学校給食において、調理業務の民間委託がさらに拡大されている点、公共施設を、『適正配置』の名の下に、現に利用されている施設を含めて廃止、譲渡している点などは正すべき市政運営が継続されている点の問題だ」とのべました。

干ばつ災害水田復旧事業費など増額へ

第6回市議会臨時会が30日、招集されます。この臨時会では、一般会計補正予算案が上程され、審議されます。

主な内容は、市独自で7月から運用しているエネルギー価格高騰

支援金に不足が見込まれることから、商工費を2億1696万円増額するほか、干ばつ災害水田復旧事業における被害面積が当初の見込みを上回り、災害復旧費を4109万円増額するものです。

はしづめ法一の活動レポート

No.2131 2023.10.22

発行編集 日本共産党上越市議 橋爪のりかず

Tel 025-548-3628

通じないときは 090-5392-1961

E-mail hasiznyg_0808@yahoo.co.jp

URL <https://www.hose1.jp/>



ブログ「ホーセの見である記」はこちら

橋爪法一

検索

月影芸能まつり



第16回月影芸能まつりが15日、月影の郷で行われました。私は来賓として招かれ、参加してきました。

オープニングは月影雅楽保存会のみなさんによる演奏です。続いて保倉川太鼓の演奏もありました。浦川原区はこの2つだけとってみても大きな宝を持っていますね。

前日の14日、保倉川太鼓の五井野代表は、「明日の月影芸能祭ではサプライズがあります」と宣言していたのですが、それは、新潟市の太鼓グループの演奏でした。ひょっとこ姿の太鼓は初めて見ました。会場は笑いの渦に包まれました。

その後はコーラス、舞踊、フラダンスなどをたっぷり楽しみました。とても良かったです。マジシャンのジョーク峰さんの人体浮遊マジックは成功するかどうか心配になりましたが、見事に成功しました。

春の月影歌謡祭で歌手として頑張っていたFさんやHさんなどが音響など様々な仕事をされていました。この姿にも感動しました。

4議案に反対、25議案に賛成

日本共産党議員団



【ナギナタコウジュ】シソ科1年草。漢字で、「薙刀香薷」と書きます。花の形がそのまま花の名前になりました。道端で見つけた瞬間、「これは長刀（なぎなた）だ」と思いました。花期は9～10月です。紫色の花がすべて同じ方向に向いています。花言葉は「にぎやかな人」です。写真は10月13日に柿崎区にて撮影しました。

9月議会は、9月27日閉会しました。この日は常任委員長報告の後、討論、採決が行われました。この結果、上程された議案がすべて可決されました。日本共産党議員団は、昨年度の一般会計歳入歳出決算認定など4つの議案について賛成、他の25議案については賛成しました。

フォーラム補助の上限額引き上げなどの拡充、2歳児の保育料軽減の対象拡充など評価できるものが多いところがある。その一方で、非正規職員が過半数を越えている保育園の現場をはじめ、市の職員配置では正規職員数を抑えて非正規職員比率が依然として高い点、重要な教育の一環であり、市が責任を持つて業務を行うべき学校給食において、調理業務の民間委託がさらに拡大されている点、公共施設を、『適正配置』の名の下に、現に利用されている施設を含めて廃止、譲渡している点などは是正すべき市政運営が継続されている点の問題だ」とのべました。

討論では、私が日本共産党議員団を代表して登壇し、昨年度の一般会計歳入歳出決算認定など4つの議案について反対の理由をのべました。

そのなかで私は、「高齢者を含む全年齢にわたって補聴器の購入を補助する制度改善、住宅リ

支援金に不足が見込まれることから、商工費を2億1696万円増額するほか、干ばつ災害水田復旧事業における被害面積が当初の見込みを上回り、災害復旧費を4109万円増額するものです。

干ばつ災害水田復旧事業費など増額へ

第6回市議会臨時会が30日、招集されます。この臨時会では、一般会計補正予算案が上程され、審議されます。

主な内容は、市独自で7月から運用しているエネルギー価格高騰

第6回市議会臨時会が30日、招集されます。この臨時会では、一般会計補正予算案が上程され、審議されます。

主な内容は、市独自で7月から運用しているエネルギー価格高騰

はしづめ法一の活動レポート

No.2131 2023.10.22
 発行編集 日本共産党上越市議 橋爪のりかず
 Tel 025-548-3628
 通じないときは 090-5392-1961
 E-mail hasiznyg_0808@yahoo.co.jp
 URL <https://www.hose1.jp/>



ブログ「ホーセの見である記」はこちら

橋爪法一 検索

春よ来い

第七七八回

どうしたが

今月一二日のことです。スマホでフェイスブックを見ていたら、偶然、母の動画が出てきて、「どうしたが」という母の声が聞こえてきました。

このとき、私は亡くなった大潟区の弟の家にいました。正確な時間は記憶していませんが、弟の納棺の前の段階だったように思います。

フェイスブックでは毎日、過去の同じ月に投稿した過去の写真や動画などを教えてくださいます。母の動画はそのうちの一つだったのです。いまから二年前の二〇二一年の一月一二日に投稿したもので、私が居間にいる母にカメラを向けたとき、母が「たっただ」と言、「どうしたが」という言葉を発したのです。

普通であれば、どうってことのない言葉ですが、弟が亡くなり、納棺、通夜式へと進む流れのなかでは、いかにも母の気持ちを表した言葉に聞こえてきて、切なくなりました。

この動画を投稿した当時、母は健在で、居間のコタツのそばの電動椅子に腰かけて、よくテレビを見ていました。たぶん、私がいっつもとは違った時間に帰って来たので、「どうしたが」と声をかけてきたのでしょう。

どうあれ、母が生きていれば、それこそ「どうしたが」と言って、私に訊(き)いて来たはずですよ。それほど、弟の死は突然やってきました。

弟が救急車で病院に運ばれたのは、一日の夕方でした。市内の工務店の方から電話で、「弟さんが仕事の現場で倒れておられて、いま、救急車で運んでもらうところですよ」という知らせが入りました。

電話を受けた時、私はデスクワークを一休みしていて、居間にいました。もちろん、信じられませんでした。前の日には母の一周忌法要を営み、元気に仕事の現場に

行く姿を見たばかりだったので。病気だとか、体調がいまひとつだとか、そういう話はひとつも聞いたことがありませんでした。

その後、救急隊員から、弟の名前、生年月日、住所などの問い合わせがありました。これはたいへんだと、雨が降るなか、車を病院へと飛ばしました。途中、大声で何度も天国の母に、「カチャ、勇を助けてくれない、頼むすけ」と呼びかけました。救急隊員とのやりとりのなかで、心臓も呼吸も止まったままだということが分かったからです。涙があふれ出て、どうにもなりません。

病院の夜間用玄関には四〇分ほどで着きました。そこでは弟の子ども(長男)が待っていました。「どうだ、なんとかならそうか」と訊いたのですが、「きびしい」との返事でした。

弟の連れ合いが病院に着くと、一緒に集中治療室に入りました。心臓マッサージの機械が動いていましたが復活には至らず、医師から、「これ以上やってもかわいそうです。止めていいでしょうか」と判断を迫られました。もう、うなずくしかありませんでした。

亡くなった弟は、小さいときから祖父・音治郎に可愛がられ、一緒に寝てもらって育ちました。そして、父の影響も大きく受けて自分の趣味である絵などの作品づくりに楽しむ、弟の暮らしに対する姿勢は最近、父親そっくりになってきていました。

亡くなる二日前、五十年前前に使っていた電気スタンドまで持参し、兄弟三人の懇親会を盛り上げたのは大潟の弟です。まだ六七歳、早すぎる死でしたが、ここで私が元気をなくしていたら、それこそ「どうしたが」と母を心配させてしまいます。頑張らなければ……。

武将隊との共演で大きな盛り上がり

第14回浦川原和太鼓祭が14日、浦川原体育館にて開催されました。この祭には区内外から600人を超える観客が訪れました。

私がこの祭りに参加したのは2度目です。今回も素敵な演奏でした。前日、弟の葬儀を終えたばかりでしたが、早く気持ちを切り替えて頑張ることが弟への一番の供養だと思っていたので、出かけました。

冒頭の浦川原中学校の和太鼓部と一緒に童歌にはじまり、「盆太鼓」「波動」「ドンドラ」など20曲ほどの演奏は心にしみ、元気づけてもらいました。

下のイラストは越後上越上杉おもてなし武将隊とコラボしているときのもの、観客席まで下りて来ての踊りは最高に盛り上がりました。



上越地域各消防署における空間放射線量率測定結果

測定は毎日午前9時。数値はマイクロシーベルト。1時間当たりの測定量です。消防署によると、通常は1時間当たり0.016~0.16μSv(マイクロシーベルト)だとのこと。

	10月11日(水)	10月17日(火)
上越南消防署	0.053	0.047
上越北消防署	0.050	0.047
新井消防署	0.050	0.043
頸北消防署	0.050	0.040
頸南消防署	0.063	0.060
東頸消防署	0.040	0.050
名立分遣所	0.060	0.050
高士分遣所	0.053	0.047

